*

▶ 町民が守りつなぐ阿久比谷虫供養

「阿久比谷虫供養」が椋岡地区の雲谷寺で行われました。町指定文化財の掛け軸が飾られた大道場と小屋、平和を願う文字の書かれた大塔婆が設けられた会場には、多くの人が訪れました。大塔婆の前の砂山を子どもに素足で踏ませると「かんの虫封じ」や健やかに成長できるという言い伝えがあり、周辺は砂踏みに訪れた親子連れでにぎわっていました。

午後になり、大道場で同行衆などによる百万遍念仏が唱和され、外でお囃子の笛や太鼓が鳴り響くと、会場の雰囲気は最高潮に達しました。その後、 椋岡地区と次回担当の高岡地区の間で引き渡しなどが行われました。

今年も伝統ある虫供養は地区の方々の努力により行われ、無事に次の地 区に引き継がれました。

















*

■ 運動会に向けてほたる音頭を習ったよ

東部小学校で1・2年生が、地域の方から「ほたる音頭」を教わる授業がありました。この授業は、運動会で1・2年生も地域の方と一緒にほたる音頭を踊れるように毎年行われています。児童らは、講師を務めた地域の方から手や足の運びを習いながら一生懸命練習に励んでいました。



交通事故を減らすために

秋の全国交通安全運動期間に合わせ、オアシス大橋 交差点東で宮津団地交通少年団と交通安全協会、保 育園保護者会、半田警察署などによる交通安全キャン ペーンが行われました。半田警察署管内では横断歩道 での事故が増えています。横断歩道を渡ろうとする人 を見掛けたら、ドライバーは必ず止まりましょう。